2011年9月期 第2四半期決算説明会

2011年6月7日　東京証券会館

株式会社CSSホールディングス

・連結業績	1～ 4
・各セグメントの業績	5～14
・震災の影響	15～16
・今後の取り組み	17～21

JASDAQ

証券コード2304

第2四半期連結業績

【会社名】	株式会社CSSホールディングス（純粋持株会社）
【本社所在地】	東京都千代田区麹町六丁目1番地25
【設立】	1984年(昭和59年)12月
【資本金】	393百万円
【発行済株式総数】	52,856株
【決算期】	9月
【代表者】	代表取締役社長　林田　喜一郎
【連結従業員数】	3,955名（うち、パート・アルバイト 3,504名）（2011年3月31日現在）

第2四半期 連結業績（PL）

前期との比較

（単位：百万円）

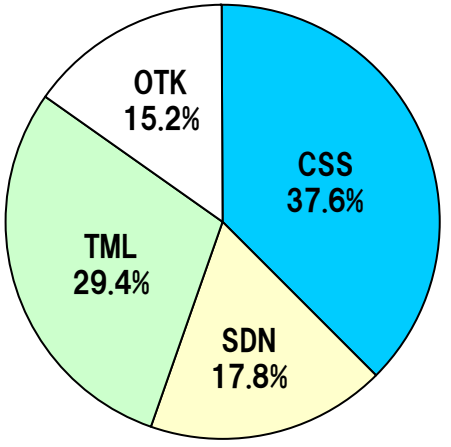
	10年9月期 第2四半期	11年9月期 第2四半期	差異
売上高	6,387	6,458	71
営業利益	144	199	55
経常利益	156	208	51
当期純利益	102	152	50
１株あたり当期純利益（円）	2,000.71	3,027.06	1,026

計画との比較

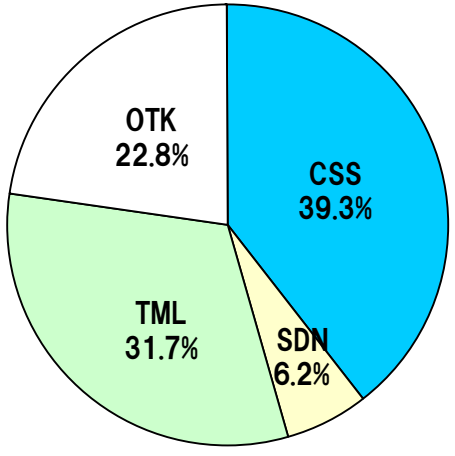
（単位：百万円）

	11年9月期第2四半期		差異
	計画	実績	
売上高	6,586	6,458	△ 127
営業利益	127	199	72
経常利益	125	208	83
当期純利益	97	152	55
１株あたり当期純利益（円）	1,933.14	3,027.06	1,093

第2四半期事業別売上構成比



第2四半期事業別営業利益構成比

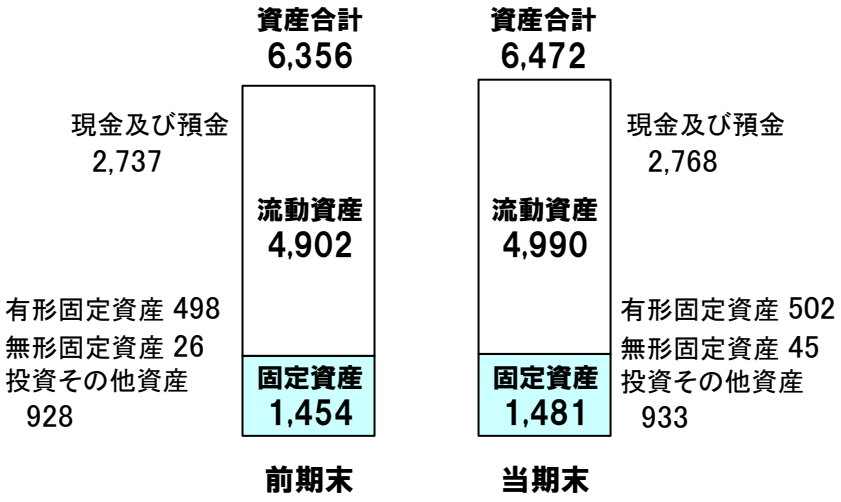


第2四半期 連結業績（BS、CF）

■連結貸借対照表

（単位：百万円）

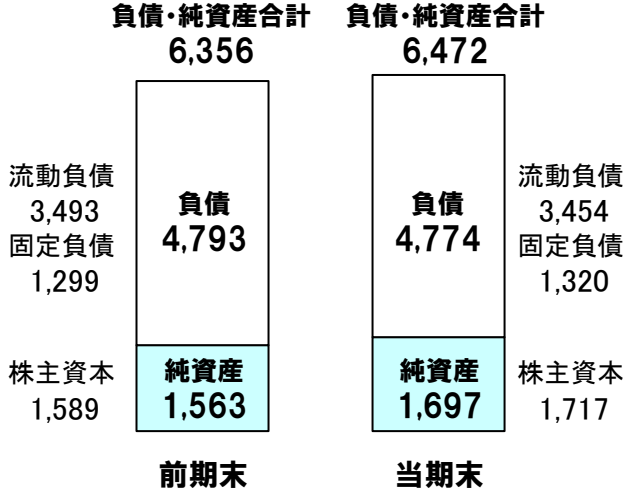
		前期末 09年9月末日現在	第2四半期末 10年3月末日現在	差異
資産合計		6,356	6,472	115
	流動資産	4,902	4,990	88
	固定資産	1,454	1,481	27
負債合計		4,793	4,774	△ 18
	流動負債	3,493	3,454	△ 39
	固定負債	1,299	1,320	21
純資産合計		1,563	1,697	133
	株主資本	1,589	1,717	127
	評価・換算差額等	△ 26	△ 19	6
負債・純資産合計		6,356	6,472	115



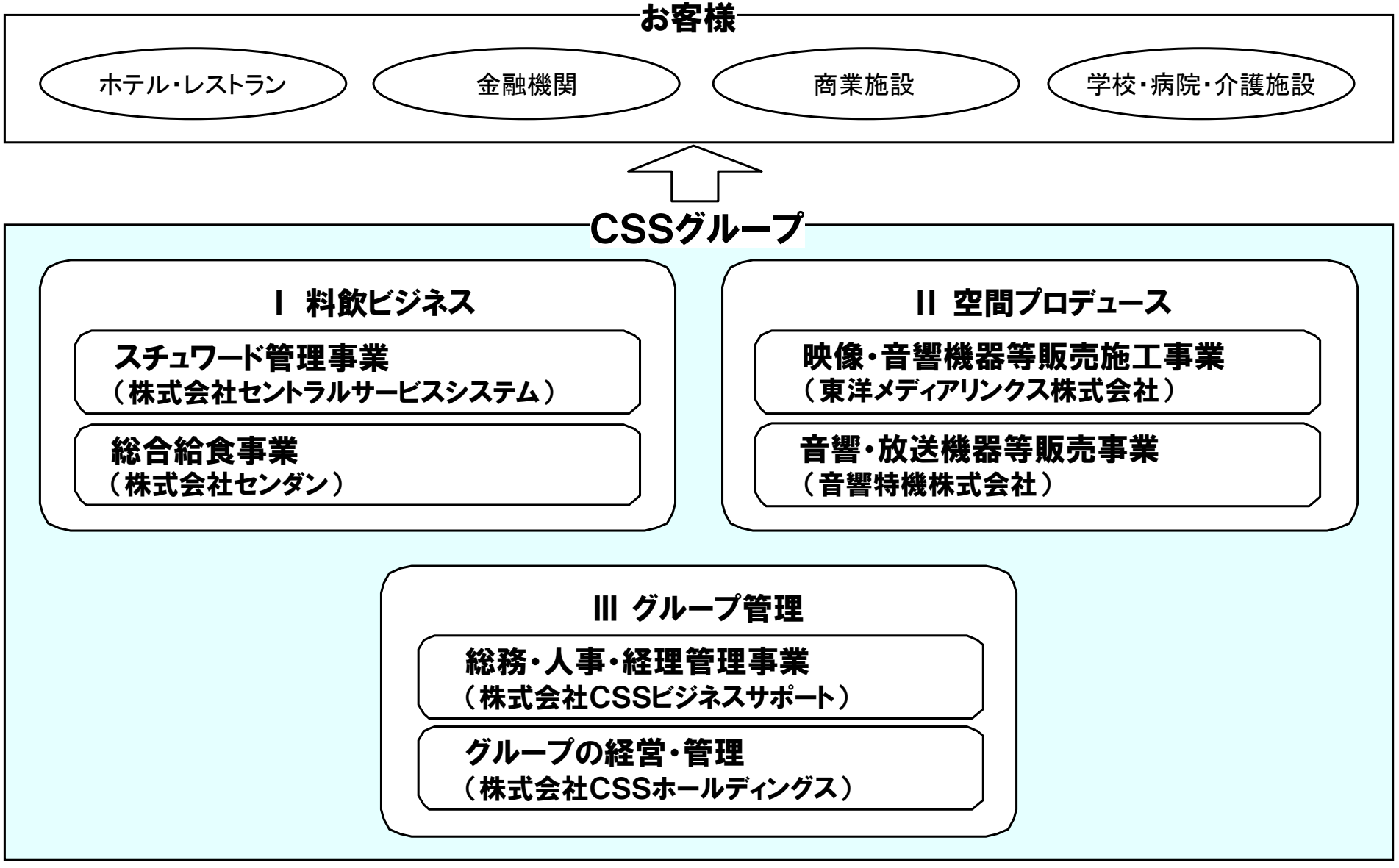
■連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	10年9月期 第2四半期	11年9月期 第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	438	149
投資活動によるキャッシュ・フロー	109	△ 60
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 34	△ 58
現金及び現金同等物の増減額	513	31
現金及び現金同等物の期首残高	2,402	2,313
現金及び現金同等物の期末残高	2,915	2,344



CSSグループの概要


お客様
ホテル・レストラン
金融機関
商業施設
学校・病院・介護施設
CSSグループ
Ⅰ 料飲ビジネス
スチュワード管理事業
（株式会社セントラルサービスシステム）
総合給食事業
（株式会社センダン）
Ⅱ 空間プロデュース
映像・音響機器等販売施工事業
（東洋メディアリンクス株式会社）
音響・放送機器等販売事業
（音響特機株式会社）
Ⅲ グループ管理
総務・人事・経理管理事業
（株式会社CSSビジネスサポート）
グループの経営・管理
（株式会社CSSホールディングス）

スチュワード管理事業
株式会社セントラルサービスシステム（CSS）

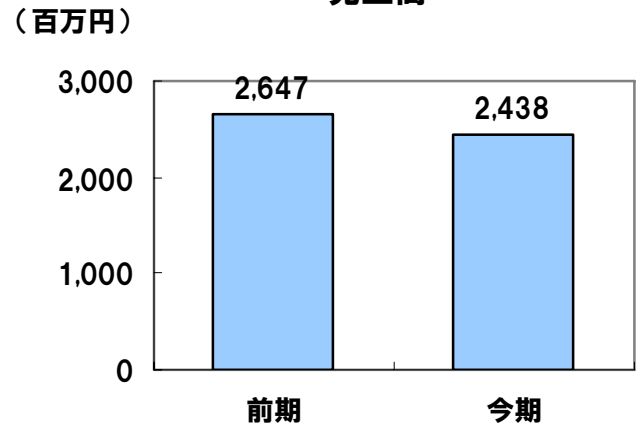
【事業内容】　食器洗浄を中心としたスチュワード管理業務
【主要顧客】　ホテル、レストラン、会館

会社概要
【設立】　2008年4月1日（新設分割により設立）
【資本金】　50百万円
【代表者】　代表取締役社長　三瓶 秀男
【従業員数】　3,180名［うち、パートナー（パート・アルバイト）3,006名］
【事業所】　全国96事業所（2011年4月1日現在）

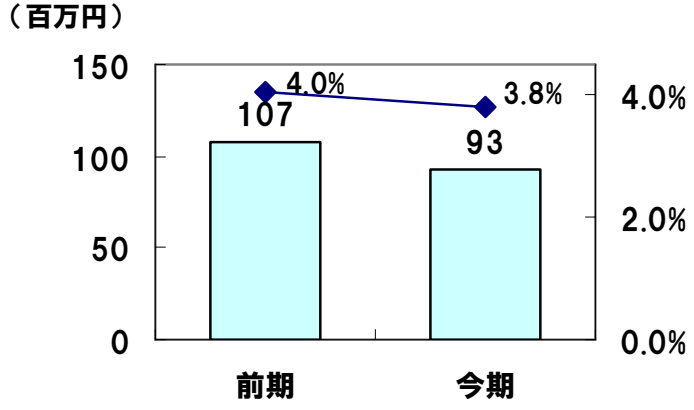
スチュワード管理事業（CSS）

前期との比較

売上高



営業利益・営業利益率





受注トピックス

2010年10月　都心にグランドオープンした名門ラグジュアリーホテルにて業務開始

2010年11月　東京・日本橋室町のフレンチレストランにて業務開始

2010年12月　名古屋市のブライダル施設にて業務開始

百万円以下を四捨五入して表示しております。

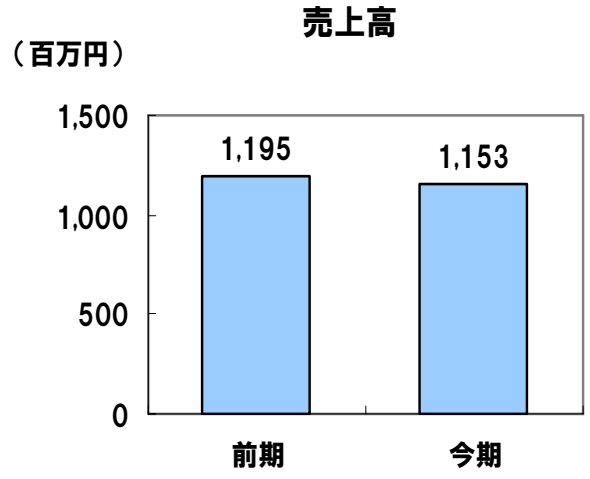
総合給食事業
株式会社センダン（SDN）

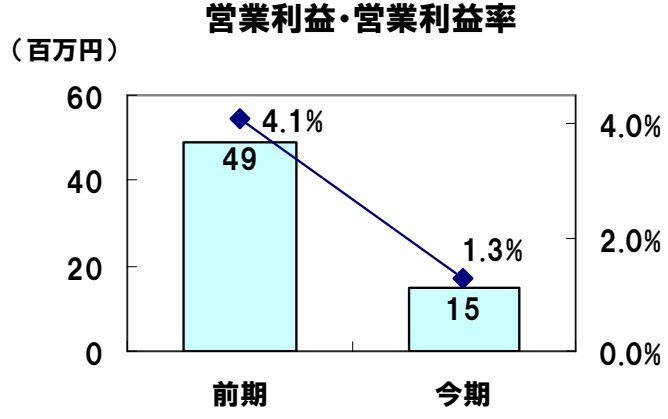
【事業内容】　従業員食堂、レストランの運営およびフードサービス全般
【主要顧客】　ホテル、一般企業、学校、病院、介護施設

会社概要
【設立】　1997年1月（02年12月 連結子会社化）
【資本金】　50百万円
【代表者】　代表取締役社長　礒邉 和彦
【従業員数】　640名［うち、パートナー（パート・アルバイト）497名］
【事業所】　全国67事業所（2010年4月1日現在）

総合給食事業（SDN）

前期との比較





百万円以下を四捨五入して表示しております。





受注トピックス

2010年11月　京都市の総合医療施設内 従業員食堂

2011年4月　長野県の私立大学内 学生食堂
箱根地区のホテル内 従業員食堂
大阪市のビジネスホテル内 レストラン
京都市の会館内 従業員食堂
沖縄県のリゾートホテル内 従業員食堂

2011年5月　東京・渋谷区のシティホテル内 従業員食堂

映像・音響機器等販売施工事業

東洋メディアリンクス株式会社（TML）

【事業内容】　BGMのパイオニア企業としての音楽関連業務
セキュリティシステム、映像・音響システムの設計施工業務

【主要顧客】　金融機関、商業施設、ホテル、公共施設

会社概要

【設立】　1962年8月（06年4月 連結子会社化）

【資本金】　50百万円

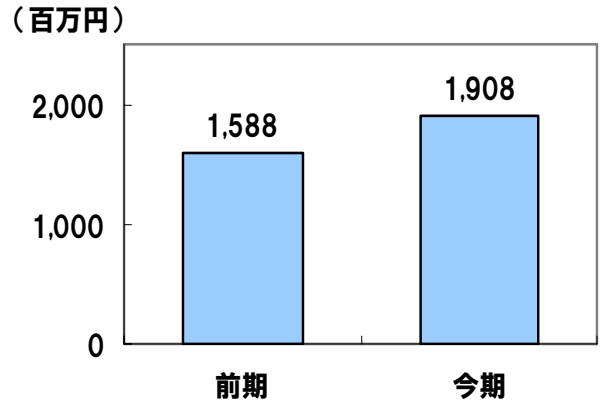
【代表者】　代表取締役社長　杉山　衛正

【従業員数】　80名

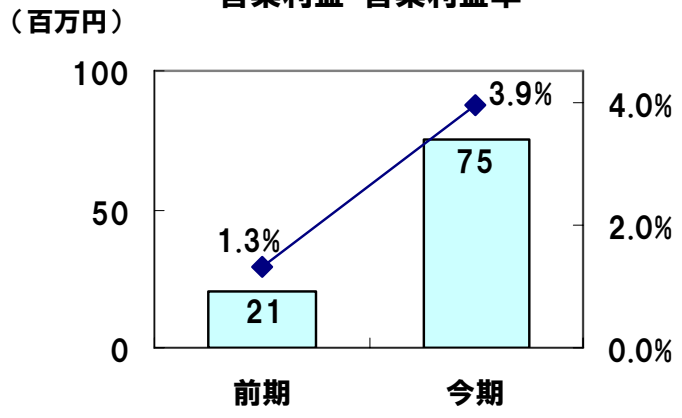
映像・音響機器等販売施工事業（TML）

前期との比較

売上高

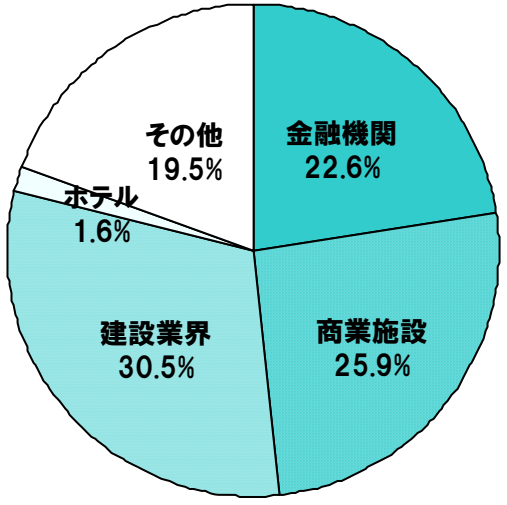


営業利益・営業利益率



百万円以下を四捨五入して表示しております。

顧客別売上構成比



受注トピックス

【ハードウェア】
- JR大阪三越伊勢丹（2011/5/4 グランドオープン）
- 丸井京都店（2011/4/27 グランドオープン）

【ソフトウェア】
- カレッタ汐留 クリスマスイルミネーション演出
- 東京駅 エキナカ サウンド制作

音響・放送機器等販売事業

音響特機株式会社（OTK）

【事業内容】　大型スピーカーやアンプなど、プロフェッショナル向け
音響機器の輸入・販売

【主要顧客】　音響設備会社、劇場・ホール、ホテル、放送局

会社概要

【設立】　1979年8月（06年4月 連結子会社化）

【資本金】　120百万円（東洋メディアリンクス株式会社の100％子会社）

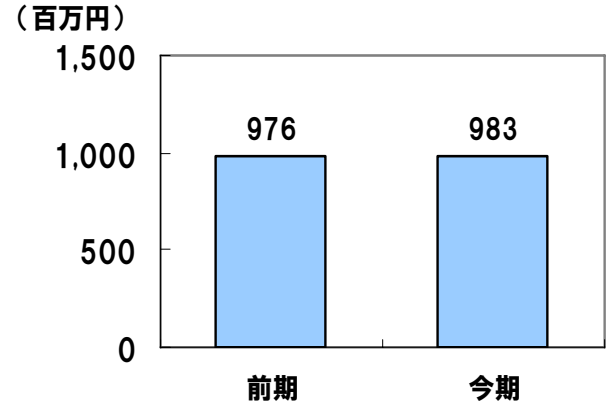
【代表者】　代表取締役社長　辻 勝太郎

【従業員数】　30名

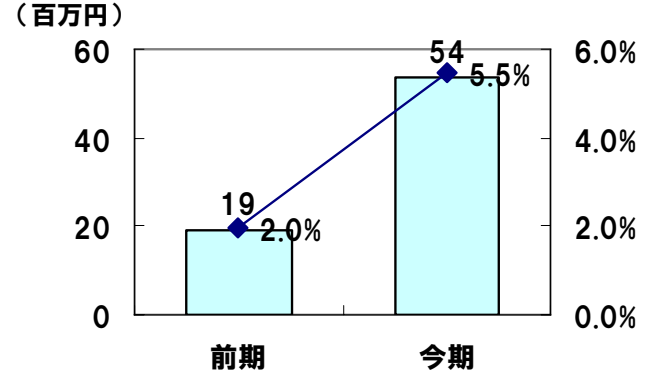
音響・放送機器等販売事業（OTK）

前期との比較

売上高



営業利益・営業利益率



百万円以下を四捨五入して表示しております。







主な取り扱いブランド

＜国内ブランド＞

■ YAMAHA　■ PANASONIC　■ ROLAND
■ VICTOR　■ PIONEER

＜海外ブランド＞　（　　）内は国内総代理店権獲得年月

■ EAW（90.4月）	米国	ｽﾋﾟｰｶｰ
■ CADAC（91.10月）	英国	ﾐｷｼﾝｸﾞｺﾝｿｰﾙ（操作卓）
■ DIGAM（03.12月）	ｲﾀﾘｱ	ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾊﾟﾜｰｱﾝﾌﾟ
■ BIAMP（04.11月）	米国	ｵｰﾃﾞｨｵ用ｼｸﾞﾅﾙﾌﾟﾛｾｯｻｰ
■ QSC（08.3月）	米国	ﾊﾟﾜｰｱﾝﾌﾟ、ｽﾋﾟｰｶｰｼｽﾃﾑ
■ Cloud（08.8月）	英国	ｿﾞｰﾝﾐｷｻｰ
■ MACKIE（09.2月）	米国	ｽﾋﾟｰｶｰ・ｱﾝﾌﾟ
■ CLOCK AUDIO（10.11月）	英国	ﾏｲｸﾛﾌｫﾝ

総務・人事・経理管理事業
株式会社CSSビジネスサポート（CBS）

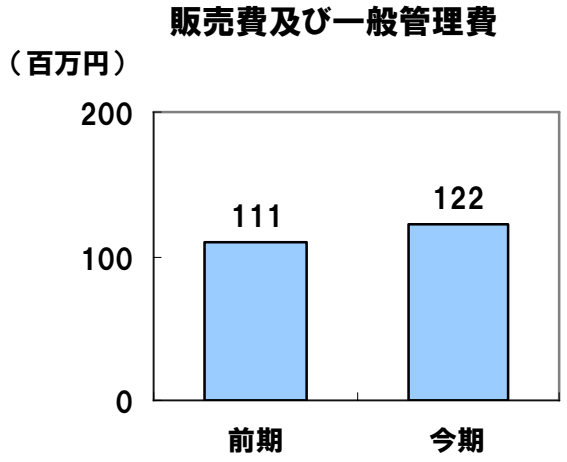
【事業内容】　グループ会社からの総務・人事・経理業務の受託

会社概要

【設立】　2008年4月1日（新設分割により設立）
【資本金】　10百万円
【代表者】　代表取締役社長　川勝 雄介
【従業員数】　18名

総務・人事・経理管理事業（CBS）

前期との比較



百万円以下を四捨五入して表示しております。







震災の影響

震災の影響

当社を取り巻く経営環境

【ホテル業界】

■ 外国人旅行者の減少により、宿泊客が急減。
都内主要ホテルの客室稼働率が、1991年以降 過去最低を記録。
2011年 3月 49.8%、4月 40.5%

■ 宴会・婚礼は、自粛ムードによる中止・延期が相次ぐ。一部のレストランは、営業時間を短縮。

■ 大型テーマパークは、営業再開後もレジャー客が戻らず、周辺ホテルの受ける影響は甚大。

【商業施設業界】

■ 百貨店では、消費マインドの低下や、節電による営業時間短縮により、来客数が減少。
2011年 4月 都内の百貨店売上高 前年比21.5%減

■ 設備投資は、震災の復旧が優先となり、定期改修や更新工事等は先送り。

【その他】

■ 個人消費の回復は、原発事故に伴う風評被害や電力不足の影響で、先行き不透明。

今後の取り組み

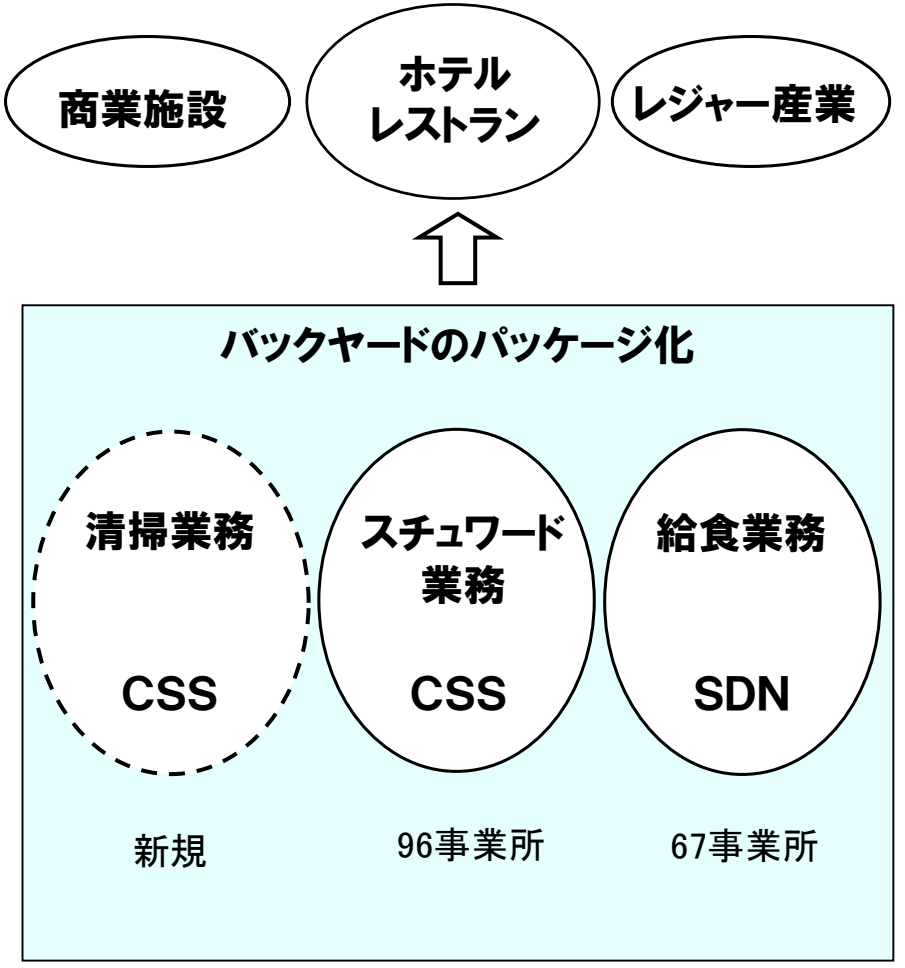
今後の取り組み（CSS）

（1）横展開

■ スチュワード業務の一部として行っていた清掃業務を独立させ、業務の柱とする

■「スチュワード」「給食」「清掃」によるバックヤード業務のパッケージ化

■ ホテル業界に加え、商業施設やレジャー産業への進出を図る



（2）営業の一本化

■ CSS、SDN単独の営業を廃止し、2社間で情報共有、営業の一本化を図る

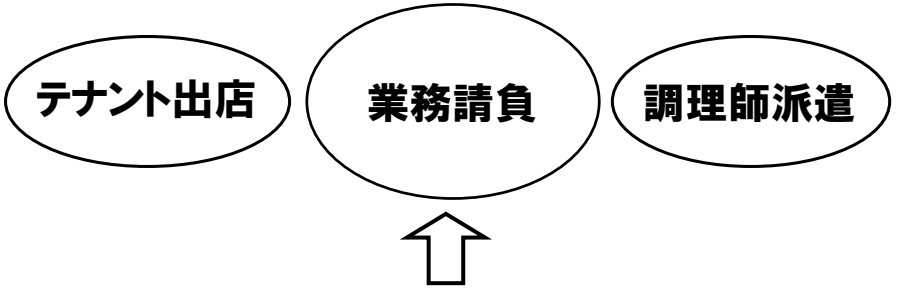
■ 業務のパッケージ化により、幅広い顧客のニーズを取り込む

今後の取り組み（SDN）

（1） 営業の強化

■ 他社よりも早い仕掛け

■ グループ会社、協力会社とのコラボレーション

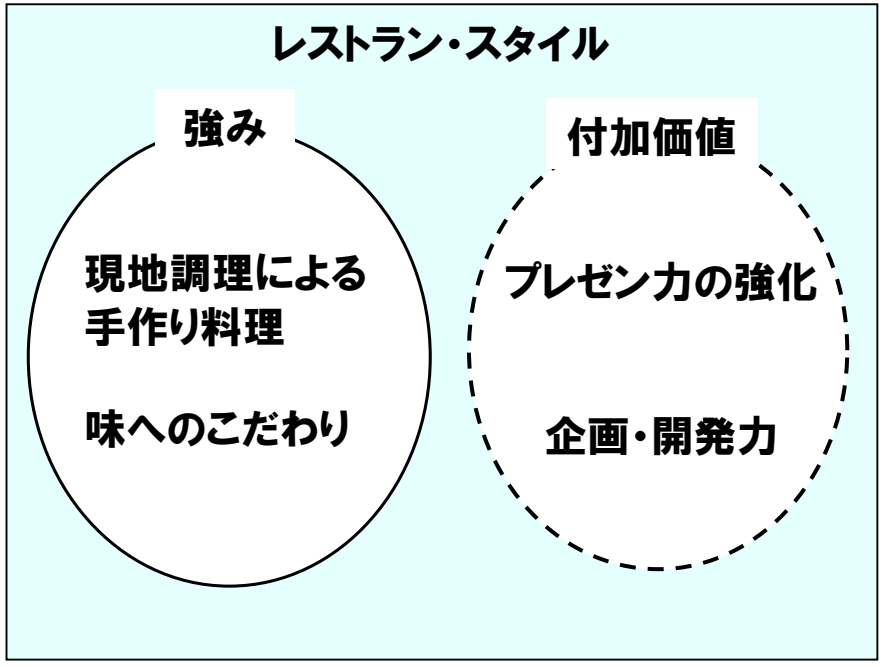


（2） レストラン・スタイルの提案

■ 旧来の食堂スタイルからレストラン・スタイルへ転換

■ 給食会社の選定基準は多様化、競争力の向上が必要

［分析］ 利用客の調査、人気・流行メニューの分析
↓
［開発］ 事業所コンセプトの設計、メニュー開発
↓
［企画］ フェア・イベントの企画、接客・サービスの向上
↓
［評価］ 顧客からの評価、リニューアル提案



今後の取り組み（TML）

（1） 西日本への販売拠点の拡大

■ 大型商業施設、金融機関の拠点に合わせた、西日本の需要の取り込み

（2） フルデジタル標準化の促進

■ セキュリティー・システム（防犯カメラ・ケーブル・スイッチャー・サーバー・コントロール端末）のフルデジタル化を、顧客の空間特性に合わせ、プロデュースを促進

■ 独立系の映像プランニング企業として、単一メーカーに限定することなく、幅広いメーカーから適切な機器を選定

（3） 音によるブランディング

■ 大型商業施設、多店舗型ブランドショップ、外食産業向けに、「音」を基軸としたオリジナルな空間演出を提案

エントランス、エレベーターホール	：	音＋映像
イベント、イルミネーション	：	音＋照明
館内放送、非常用放送	：	音＋ナレーション
食料品売場、ショッピングモール	：	音＋映像＋香り

今後の取り組み（OTK）

（1） 自社ブランドの強化

■ 他社との差別化、品揃えの充実を目指した、海外ブランドの国内総代理店権のさらなる獲得

＜代表的な海外ブランド＞

スピーカー	EAW（イー・エー・ダブリュー）	MACKIE.（マッキー）	ほか
オーディオミキサー	Cloud（クラウド）	ほか		
アンプ	QSC（キュー・エス・シー）	DIGAM（ディガム）	ほか	
サウンドプロセッサー	BIAMP（バイアンプ）	ほか		

（2） 販売拠点の拡大

■ 顧客のニーズに対応するため、現在の東京本社、大阪営業所、福岡営業所に加え、東海地区などの販売拠点を拡大

本資料についてのご注意

本資料は参考資料であり、正確な決算数値等は当社決算短信および有価証券報告書をご参照願います。また、本資料に記載の業績に関する見通しや計画等には、不確定要因を含んでおります。実際の業績などは、当社の事業を取り巻く経済情勢等の様々な要素により異なる可能性があることをご承知おき願います。

IRに関するお問い合わせ
株式会社CSSホールディングス 経営企画室
TEL 03-3264-1132
FAX 03-3264-1125
E-MAIL info@css-ltd.co.jp

連結ファクトシート

	06年9月期	07年9月期	08年9月期	09年9月期	10年9月期
1株当たり純資産額(円)	46,713.06	43,513.83	28,889.28	31,235.16	30,993.26
1株当たり当期純利益金額(円)	4,083.70	5,152.47	-12,374.04	2,829.83	519.17
自己資本比率(%)	28.6%	28.1%	19.9%	23.8%	24.6%
自己資本利益率(%)	9.0%	11.4%	ー	9.4%	1.7%
総資産経常利益率(%)	5.9%	8.5%	2.6%	2.5%	2.3%
総売上経常利益率(%)	3.9%	3.6%	1.1%	1.2%	1.2%